

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 31年 3月 13 日

アンケート期間:平成 31年 1月 15日～平成 31年 2月 15 日

事業所名:子ども支援室 えがお

保護者等数(児童数)15人(新規利用者1人休所1人除く)

回収数 14人 割合 93 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	1			・少人数ですが子どもが楽しんで活動していると思います。 ・定員だと少し狭いイメージ ・いろいろな場所での活動を積極的にしている。 ・2階を上手く活用されていると思う。1階も外に少しスペースがあり水遊びも可能。	・利用の子どもたちにとって安心できる空間の提供として机のあるスペースと何も無い空間を作っている。活動によっては机を移動片付けするなどスペースをつくることはしているが限られたスペースを上手く使っていこうと思います。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1		1	・専門性について詳しくわからない。 ・職員の配置や専門的なことなどで来ていると思います。 ・先生の数が多く親身になってくださりありがたい。	基本は1対1職員を配置しているが逆に手厚いことがお子様の発達の妨げにならないようにはしていきたい。 研修参加などで職員自ら自己向上に努めている。今後も積極的に研修等に参加共有していく。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10	1		3	・詳しく配置などを見ていないのでわからない。 ・できていると思います。本人が楽しんでるので。 ・絵や写真などを貼り工夫されている活動の場所が2階なので身体に障害があるお子様には少しきついかなと思います。	座る活動(食事等)のテーブルの位置は変えないようにし、各自の椅子は自分の椅子とわかるように各自のマークを入れている。 2階、トイレはバリアフリーではない。職員が抱っこしたり介助をしている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	13			1	・楽しく活動されていて、また行きたいと言っています。 ・2回ほどしか中に入ったことはありませんが清潔感がありました。	環境整備を心がけ、必要のない情報は視界に入りにくく工夫をする。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	13			1	・子どもや保護者にわかりやすく課題を考えてくださっています。 ・子どもの目線で工夫して考えられた支援計画を作っていただいています。満足しています。	支援計画のみではなく発達の確認等保護者の方とこまめに行っていきたい。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13			1	・なるほどと思う支援内容や目標になっていました。	本人支援の具体的な内容は提示でき確認できていると思う。移行家族支援は関係機関との兼ね合いなどもあり明確に提示できていないので今後は連携を今以上に大切にし保護者とも具体的に話し合えるようにしていく。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	13			1	・行われています。少しずつ達成できるところもあり嬉しいです。	日々のプログラムの中で個々の課題に合わせて支援を行っている。達成できた時などは保護者に伝え共有していく。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13			無記	・クッキー作りを楽しみにしています。製作物も帰宅したらすぐに見せてくれます。	繰り返し行うことで身につけていくこともあるため継続することはあるが、その中でも課題の設定をしつかり行っていく。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	1		5	・詳しくは聞いていないのでわからない。 ・お迎え時など話して下さるので交流はできていると思います。 ・普段幼稚園に通っている。また知人のおきょうとうと交流を個人的にはできている。	市の管轄の保育園等との交流は市から断られている。園庭開放日は積極的に保育園に遊びに行っている。また、目の前の子育て広場に出かけ交流にはならないが同じ空間で遊んでいる。無認可保育園と交渉をしている
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14				・説明していただき納得しています。 ・書類を見せていただいでしっかり丁寧に説明をしてくださいました。	加算など変化ある場合には伝えていく。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	12			2	・自宅に訪問していただき詳しく説明を伺いました。	児童発達支援ガイドラインについて保護者にも伝えていく。

保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	8	2	4	・ペアトレはやってみたいですがやったことはありません。 ・まだペアトレには参加したことはありませんが機会があり、都合が合えば参加を検討したい。	昨年度ペアトレの養成講座を受講してきたので企画をしていきたい。開催するにあたってはしっかりと内容進行で行いたい。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	12	2		・日ごろから子供のことなど伝えてもらい様子が聞けるので良いです。 ・連絡帳に書いたコメント（質問）の返信を可能なら連絡帳に書いていただけたらありがたいです。	利用時の送迎時に伝えたりはしているがしっかりと伝えるための時間が取れるように工夫していく。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	2	1	・定期的には最近は行われていない。 ・定期的ではないですが聞いていただいています。 ・定期的に面談のタイミングはあった方が相談はしやすいように思います。 ・送迎の時に話をさせてもらっています。	保護者によって偏りがあるように感じる。課題の難しさ、保護者の子育て等によることもある。家庭での保護者の困り感があり家庭での子育て支援ができていない。家庭訪問など定期的に相談日を設けていく。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	5	5	・先輩のママのお話を聞いたり他のママと話してみたい。 ・保護者会などはやっていないのでわかりません。 ・個人的には特に必要性は感じていません ・このような話はまだ聞いていません。	父母の会等組織はない。クラスごとやテーマ別で懇談会を計画している。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	12	2		・相談事など親身になって聞いていただいています。 ・メール連絡で時間を調整したりスムーズに決められています。	保護者からの相談には迅速な対応を心がけているが、保護者から相談の申し入れがしやすいシステムをつくる。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12		2	・最近少しマンネリ化してきたのか事務的に感じる。 ・伝達などのことはできていると思います。 ・配慮していただいています。	連絡帳を使っているが、療育中に記入をするため細かくお伝え出来ないことがある。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10	2	1	・小規模な支援施設なのでこれも必要性は感じませんが、その分の時間を子どもへの取り組みに回してくださった方がありがたいです。 ・お知らせなどみんなの遊びの様子がもう少し知りたいです。 ・フェイスブックで活動を見れるので良いと思います。 ・ホームページで事業所を捜しているときに拝見しました。素敵な活動が多かったです。	フェイスブックで様子等を上げてはいるが定期的ではない。ネット配信を頼っているのを見れない方などにもプリント配信を考えていく。ホームページブログで登録者しか見られないものを考えていく。個人情報には気を付けていく。放課後等で、支援に時間をかけてほしいという意見も出ている。作成にかかる時間を考える。写真などは個人情報はもちろん、写真を撮ることに気を取られすぎないことも考えていく。
非常時等の対応	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	12		2	・十分にやってもらっていると思います。 ・されていると思います。	ネットに挙げるときなど十分に写真等を確認。職員間での確認をしていく。
	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	8	3	3	・防犯マニュアルがわからないです。お聞きしたけど忘れてしまっているかもしれません。	今後保護者も参加型の訓練を計画していく。いろいろな想定をし、実践していく。アレルギー（エビペン持参の子）発作等の経験もする必要がある。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	3	6	・訓練のことを知りません。	
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	14			・兄弟で別日に通っているが送っていくと毎回2人とも靴を脱いで上がっていくようにしている。 ・人見知りするけどいつもニコニコで帰ってくる。 ・毎週楽しみにしています。 ・「きょうえがお？」と嬉しそうに楽しみ、また、行きたいとよく言っています。	結果はうれしくこれからの励みになる結果をいただき嬉しく思います。ありがとうございます。本人保護者の困り感に寄り添い思いに合わせて療育を行っていきます。

